

【沢登りを実施する指導者へ】

1 森林環境教育

本所は沢登りを通して「森林環境教育」に取り組んでいます。特に、沢登りコースの一部は国有林野内に位置し、水源かん養林として保安、整備されており、自然豊かな美しい森が広がっています。さらに上流部では、水源を確認することもできます。

この価値ある教育資源を生かし、発達段階に応じた森林環境教育の場を、沢登りを通して提供します。

(1) ねらい（森林環境教育を通して）

- 子どもたちの「生きる力」を伸ばしたい。
- 「人と森林との関係」などについて実感をもって

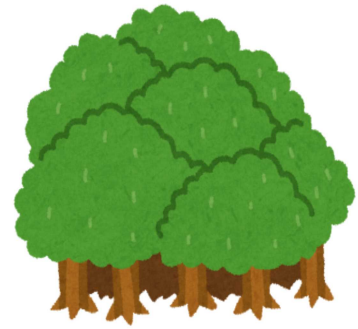
理解させたい。

(2) ねらいに迫るヒント…森林のもつ多面的な機能

- ① 木材生産
- ② 国土の保全・水資源のかん養
- ③ 生活環境の保全
- ④ 教育・文化・保健
- ⑤ 生物多様性の保全
- ⑥ 地球環境の保全

<出典・参考資料>

- 「森林環境教育の推進について」文部科学省ホームページ
- 「今後の森林の新たな利用の方向-21世紀型森林文化と新たな社会の創造-（平成11年2月18日）」
中央森林審議会答申
- 「森林環境教育の推進」林野庁ホームページ
- 「森林環境教育プログラムガイド（パンフレット・平成17年3月発行）」
静岡県環境森林部自然ふれいあい室



2 沢登りの約束

出発式に、所員が以下の約束を伝えます。指導者はしおりへ掲載したり伝達したりする事前指導をお願いします。

(1) 森林環境教育を意識して…

- ① 生き物を観察します！
- ② 沢の水の流れを観察します！

(2) 装備・持ち物について

- ① 肌は露出しません！（長袖・長ズボン・軍手・ひも靴）
- ② 荷物を背負い、両手は空けます！
- ③ ヘルメットとライフジャケットは確実に装着します！

(3) 登り方について

- ① 走ったり、ジャンプしたりしません！
- ② 無理せず、戻らず、下らない！安全なルートで

3 列の配置と留意点、及び人員点呼

(1) 列の配置の例（■所員 ●指導者） ※無線を所持した所員が帯同します。

←先頭 ■ 集団1 ● 集団2 ● 集団3 ● ■ (最後尾)


※配慮を要する参加者がいる場合などの対応や指導者の配置については、所員に相談し、帯同する所員と指導者とで、確実に共通理解をお願いします。

※「沢登りA・B・Cコース」の途中（沢の入口に向かう際の林道）で、列の間が空いて迷った場合は、確実に所員を待ち、確認をしてください。

(2) 人員点呼～健康観察のタイミング（最低3回）

- ① 出発式
- ② 沢登りゴール地点
- ③ 到着式

4 ライフジャケットとヘルメットの脱着時の指導者の動き

| | 指導者 | 参加者 |
|-----------|--|---|
| 1 出発前 | <ul style="list-style-type: none"> ①トイシを確実に済ませてください。 ②南広場に集合・整列してください。 | |
| 2 装着説明 | <ul style="list-style-type: none"> ①所員と最終打合せを行います。 <ul style="list-style-type: none"> □参加者の人数確認 □ルートと人員点呼のタイミング □隊列 □その他留意点 ②指導者自身がヘルメットとライフジャケットを装着してください。 ③終わり次第、参加者への装着支援に協力してください | <ul style="list-style-type: none"> ①ライフジャケットを所員から受け取り、ハンガーを所員に返します。 ②ライフジャケットを装着した後、ヘルメットを受け取ります。 <p>※指導者はあごひも調整を支援してください。</p> <p>※ヘルメット持参であれば、10分以上時間を短縮です！</p> <ul style="list-style-type: none"> ③軍手を忘れた参加者は、このタイミングで借りてください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ライフジャケットを受け取る動きは、当日所員が説明します。</p> </div> |
| 3 返却説明 | <ul style="list-style-type: none"> ①ヘルメットの回収を支援してください。 <ul style="list-style-type: none"> □あごの留め具をはめてください。 □物干し竿にヘルメットをかけさせてください。 ②ライフジャケットの回収を支援してください。 <ul style="list-style-type: none"> □ライフジャケットは裏返しにし、ハンガーに掛けさせてください。 □ハンガーに貼ってある水色のシール（矢印部分）が見えるように掛けさせてください。 ③すべて返却した参加者達を、整列させ、人員点呼に備えてください。 | <ul style="list-style-type: none"> ①ヘルメットを返却します。 ②ライフジャケットを返却します。 ③借りた軍手を返却します。 ④集合・整列します。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> |

